

トレースの9つのパターン

MARKETING TRACE

Pattern Language

優れた打ち手を、うまくいった理由ごとなぞり、自分の市場に置き換える。

3つの作法に、3つずつ。順に使うことも、詰まったところから1つ選ぶこともできます。

なぞる

何をしたかを、事実に沿って写し取る

問い 何をした？

結ぶ

なぜうまくいったかを考え、別の市場とつなぐ

問い どこが似ている？

企てる

自分の市場で試す一手に置き換える

問い うちでは何を試す？

01

フレームワークで分解する

フレームワークを使って分解すると？

フレームワークを1つ決め、事実を枠に沿って並べる。

つながる 02

04

業界外の事例を3つ探す

他の業界で似た事例は？

成功要因を手がかりに、業界の外から事例を3つ探す。

つながる 02・05

07

自分の市場に置き換える

自分たちの市場なら、どう使える？

理由はそのまま写し、打ち手は自分の市場の言葉でつくり直す。

つながる 05・06・08

02

成功要因を2つに絞る

成功を支えている要因を2つ挙げると？

要因を2つに絞り、2つがどう支え合っているかを書く。

つながる 03・04

05

共通点を3つ見つける

事例に共通していることは？

業界の言葉を外し、共通していることを3つ書き出す。

つながる 04・06・07

08

アイデアを3つ考える

この発見から、どんな企画が考えられる？

すぐ始める案・大きく変える案・やめる案のように、方向の違う3案を出す。

つながる 07・09

03

担当者の立場で考える

自分が担当者だったら、どう判断する？

判断した時点に戻り、ほかの選択肢と選んだ理由を考える。

つながる 02・04

06

2つの事例を掛け合わせる

AとBを組み合わせると？

性質の違う2つの事例の仕組みを重ねる。

つながる 05・07

09

企画として成立するか確かめる

顧客・事業・実現性の3つで考える？

顧客・事業・実現性の3つで確かめ、足りない点は小さく試す。

つながる 08・01